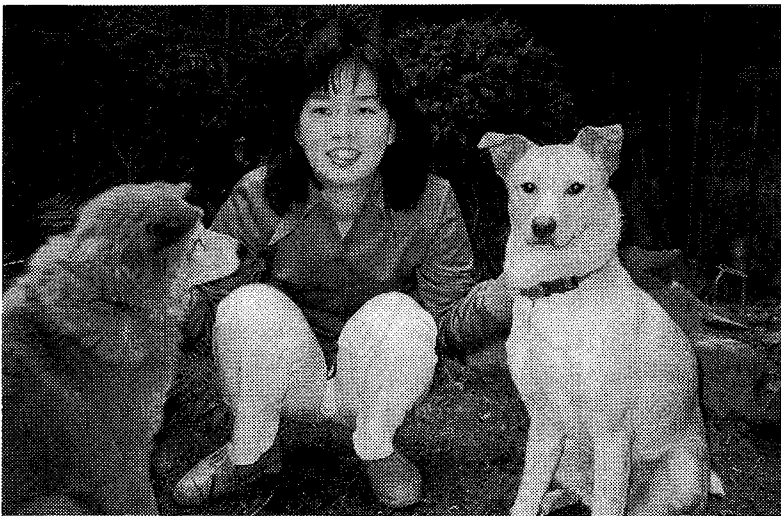




← NANA (田中ナナ)

来た当時は散歩に行くのも大変で見るもの、会う人におどろき3歩進んで5歩下がる状態でした。今はリードを放しても大丈夫。私の囲いを20分位走りまわっています。そんな自由に楽しそうなナナを見ているととても幸せです。

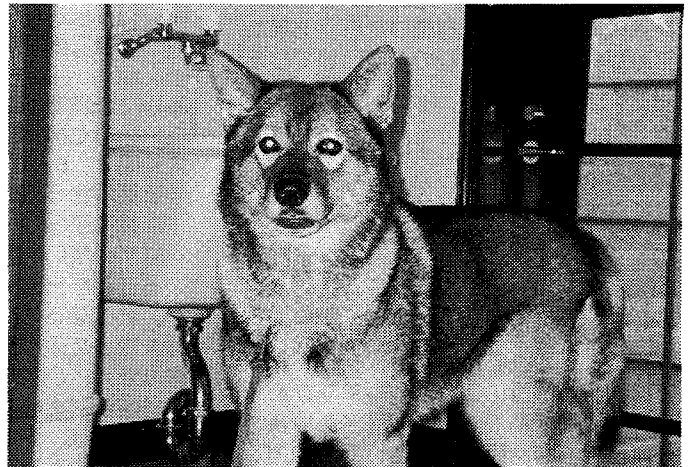
↓ WOLFIE (岡野ウルフィー)

我家に来てから早や2年余りすぎ本来の犬らしい様子を取り戻し毎日元気で私共に安らぎを与えてくれています。

Happy Homes

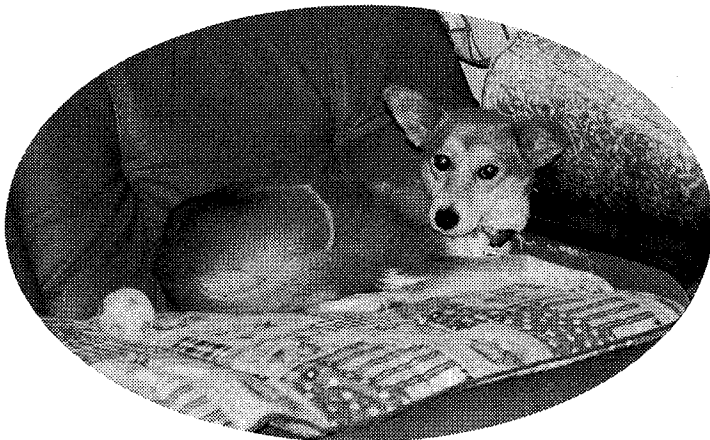
More than 700 stray animals have been rehomed through our Adoption Programme. The following are a selection of those now in Happy and Loving New Homes.

アークで保護され里親制度を通じて新しい家庭に迎えられた動物は、過去7年間で700匹以上に上ります。お便りをいただいた里親の方からは、どれも幸せいっぱい動物とその家族の方々の写真が添えられています。ほんの一部をみなさんにご紹介いたします。



✦ LIMA (阿倍リマ)

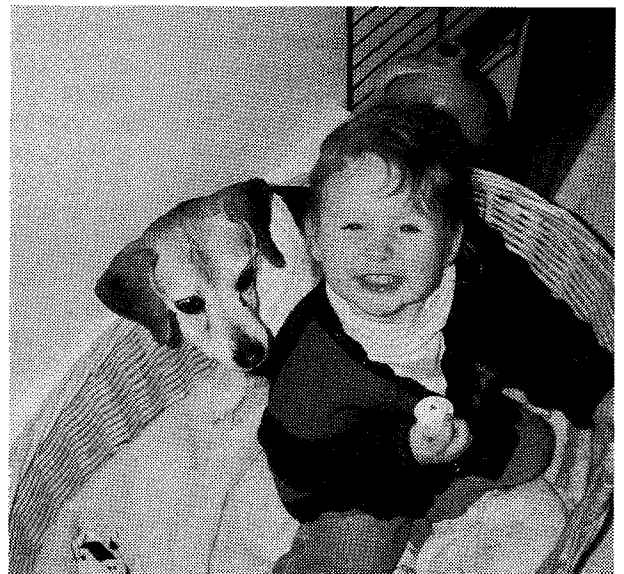
我家に来た当時は全てのものにおびえる毎日でしたが、半年たった今は河川敷で放すとうれしそうに走りまわります。この時が一番元気でかわいいときです。



✦ KORON

(笠原コロン)

3月東京では大雪がふりました。家の中でも外でも笠原コロンは今日も元気です。



WENDY (ウェンディ) ↑

阪神大震災の時にARKに来ました。アメリカからボランティアに来ていて、一緒に帰ることになりました。今は、子供と一緒に籠の中で楽しそうに遊んでいます。

Beagle Wendy, (above) was adopted and taken to America by Lizzie Borden, who came to ARK as a volunteer just after the Great Hanshin Earthquake. Wendy is thriving and happy as this recent picture shows.

